

ほけんだより

いのちの学習 2 年生号

鳥居松小学校 H31. 1. 28

「おなかの中のぼく・わたし」

赤ちゃんはお母さんのおなかの中で、10 か月の間にどんなことをしていたのでしょうか。クイズ形式で学習しました。子どもたちが学習した感想の一部を紹介します。



お母さん、わたしをうんでくれてありがとう。お母さんがわたしをうまなかつたら、わたしはいなかったよ。おねえちゃん、やさしくしてくれてありがとう。りにゅうしよくをたべさせてくれてありがとう。おとうさん、いつもやさしくしてくれてありがとう。みんなみんな大好きだよ。(A さん)

うんでくれてうれしかったです。ありがとう。(O さん)

赤ちゃんは、とてもかわいかったです。お母さんに「ありがとう」と思います。おとうさんにもこの名前をつけてくれて「ありがとう」とつたえたいです。(K さん)

ぼくは、赤ちゃんが手足をうごかしていたから、びっくりしたよ。うんでくれてありがとう。ずっと、そばにいるからね。(O さん)

ママ、うんでくれてありがとう。大好き。生まれるとき、わたしは、けつていたの。なきごえは、どうだったの。おしえてね。(O さん)

(おなかの中で)3か月のとき、しゃつくりをするのは、はじめてしました。

7〜9か月のとき、お母さんがびょうきとたたかう力をプレゼントしてくれるのはありがたいことです。

お母さん、うんでくれて本当にありがとう。(M さん)



(おなかの中で)10か月たったら生まれるってはじめてしました。お母さん、うんでくれてありがとう。お母さん、えいようをおくってくれてありがとう。(M さん)

ママとパパ、わたしをうんでくれてありがとう。いうことをきかないわたしだけど、ずっと、おねがいします。わたしも、しょうらい、赤ちゃんをうむね。(H さん)

お母さん、わたしをうんでくれてありがとうございます。ここまでそだててくれて、ありがとうございます。(S さん)



ぼくは、赤ちゃんはいろいろなことができるんだなと思いました。もつと赤ちゃんのことをしりたいです。(O さん)

そだててくれてありがとう。1か月のときは、まめよりも小さかったよ。おなかの中のよう水のあじは、しおからかったんだって。(S さん)

お母さんも、お母さんのお母さんも、お母さんのお母さんのお母さんもこうやってうまれてきたんだね。ありがとう。(A さん)

1か月で心ぞうがうごくなんて、しらなかったよ。ぺんきょうになったよ。だっこしてくれてありがとう。(H さん)

お母さんのおなかで、えいようやさんそをおくってくれてありがとう。これからも、どんどん大きくなっていくね。(Yさん)

パパとママ、わたしをうんでくれてありがとう。(Gさん)

ママ、10か月もおなかの中でお世話してくれてありがとう。これからもお世話してね。(Tさん)

お母さん、ありがとう。これからもよろしくおねがいます。(Sさん)

こんなに小さい赤ちゃんから、こんなに大きくなるなんて思わなかったよ。お母さん、うんでくれてありがとう。今の自分がいるのは、お母さんのおかげです。(Mさん)

お母さん、生まれさせてくれてありがとう。大切ないのちをありがとう。だから、生きているよ。だから、せい長しているよ。(Wさん)

赤ちゃんがおもいつてわかりました。重すぎと思いました。かわいかったです。(Sさん)

ぼくをそだててくれてありがとうごさいます。(Mさん)

おなかの中にいる赤ちゃんが 1 か月のとき、あんなに小さかったのでびっくりしました。(Iさん)

さいしょ、赤ちゃんは軽いとおもっていたけれど、おもかったです。うんでくれてありがとう。(Mさん)

へそのおは、すごいです。(Iさん)

ぼくは、生まれてうれしかったです。おねえちゃんがあそんでくれて、こちょこちょされるとよくわらいました。いいおねえちゃんだなと思いました。



おとうさんにもあそんでもらってテレビを見せてもらいました。(Yさん)

こんなにかわいくそだててくれてありがとう。わたしはとてもうれしいです。1 か月のときは小さくて、10 か月になったら大きくなることをしりませんでした。(Oさん)

お母さん、うむとき、がんばってくれてありがとう。長生きしてね。(Kさん)

こうやって、赤ちゃんは生まれたんだね。また、赤ちゃんが生まれるとき、見てみたいです。(Nさん)

3か月のときは、ゆびしゃぶりもちゅうがえりも、しゃっくりも、あくびも、手足をうごかすことも、ぜんぶできるようになるから、すごいなと思った。(Yさん)



生まれてきてくれてありがとう！

子どもたちは、おなかの中の赤ちゃんの成長と自分を重ね合わせ、大切に育ててもらっていることに幸せを感じ、授業後の感想にはおうちの人への感謝の気持ちが自然に出てきたようです。この機会に、おうちの方からも、生まれてきたときの感動を、ぜひ、子どもたちに伝えてあげてください。

